

オンライン同時開催
参加無料

外国人高齢者
問題に対する
理解啓発
シンポジウム

トヨタ財団助成事業 外国人高齢者と介護の橋渡しプロジェクト5周年記念

多文化共生社会の先にある現実

外国人高齢者の老後をどう支えるかを考える
～救いの制度に言葉の壁 尊厳ある多文化介護を実現するために～

日時

2021年3月21日(日)

13:00～17:00(受付12:30～)

会場

名古屋国際センター 別棟ホール

地下鉄桜通線「国際センター」駅下車すぐ
(名古屋市中村区那古野1丁目47-1)

定員(参加無料)

会場50名、オンライン100名

問合せ・申込先

kaigotuyaku2015@gmail.com

外国人高齢者問題は少しずつ社会に意識されるようになってきましたが、問題はさらに深刻化、多様化し、早急な対策が求められています。また、この問題は、単に一地域の問題ではなく、社会全体に及ぶ問題であるため、国をはじめ、行政や福祉機関、介護関連機関、地域社会が当事者と一緒になって取り組まなければなりません。

そこで、このシンポジウムは、現在の日本の多文化共生社会の先に「外国人の高齢化」という現実があるという認識を高め、外国人高齢者の老後をどう支えていくかについて、参加者とともに考え、社会的アクションが起きるきっかけとなることをめざして開催します。

3月14日(日)までに「お名前・所属名・連絡先(電話・mail)・参加人数・会場希望・オンライン希望」をご明記のうえ、お申込みください。お申し込み後、ご案内を送り致します。

I 基調講演「外国人高齢者は今 ～多文化共生社会の先にある現実～」

講師 ▶ 金宣吉(NPO法人神戸定住外国人支援センター理事長)

II プロジェクト報告

III パネルディスカッション

コーディネーター ▶ 朝倉美江(金城学院大学教授)

パネリスト ▶

金宣吉(NPO法人神戸定住外国人支援センター理事長)

アルベルト松本(アルゼンチン出身・コラムニスト・大学兼任講師)

平松マリア(フィリピン出身・とよなか国際交流協会多言語スタッフ)

藤波香織(自治体国際化協会多文化共生課課長)

王榮(中国出身者・外国人高齢者と介護の橋渡しプロジェクト代表)

主催:外国人高齢者と介護の橋渡しプロジェクトチーム

共催:NPO法人コリアンネットあいち、東海中国帰国者介護支援センター(介護隊)、愛知県高齢者生活協同組合・高齢者生協ケアセンターほみ、一般社団法人Dive.tv、多文化ソーシャルムーブメント(TSM)、あいち多文化ソーシャルワーカーの会(順不同)

後援:在名古屋ブラジル総領事館(申請中)、駐名古屋ペルー共和国総領事館、国際連合地域開発センター(UNCRD)、自治体国際化協会、愛知県、名古屋市、愛知県国際交流協会、名古屋国際センター、中日新聞社、中日新聞社会事業団、愛知県社会福祉協議会、名古屋市社会福祉協議会、愛知県社会福祉士協会、愛知県介護福祉士協会、愛知県医療ソーシャルワーカー協会、日中医養康福事業促進協会、中部華僑華人ケアセンター協会、中国南京市玄武区孝静社区居家养老服务センター、中国南京孝静养老服务有限公司(順不同)